



浄土平（じょうどだいら）

赤・黄・緑・茶、秋の色が絶妙な絨毯を作り出す「天狗の庭」。作家井上靖氏が「吾妻八景」として選んだ景勝地である。

高湯温泉から土湯峠に至る最高標高1,622mを走る山岳有料道路「磐梯吾妻スカイライン」の中でも一番の人気スポット。

株主の皆様へ

第42期決算報告書

平成20年10月1日から平成21年9月30日まで

個人投資家の皆様へ

詳しくはホームページを
ご覧下さい。

<http://www.asaka.co.jp>



株式会社アサカ理研

JASDAQ 証券コード：5724

■ 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社は、昨年11月にジャスダック証券取引所に上場し、初めての決算を迎えることとなりました。これもひとえに株主の皆様方のご支援の賜物と心より御礼申し上げます。

平成21年9月期におけるわが国の経済は、米国におけるリーマンショックから始まった世界的な金融経済不安により急激な信用収縮が起り、世界規模での消費低迷や雇用環境の悪化など、实体经济についても急激に悪化し、深刻な景気低迷に陥りました。年度後半において、世界各国の景気対策などにより深刻度は徐々に緩和しつつあるものの、依然として予断を許さない厳しい状況が続いております。当社にとりましては、上場初年度にして、非常に厳しい試練の年となりました。

貴金属事業においては、景気後退の影響から、主要なお客様が属する電子部品・デバイス工業分野の生産数量が大きく落ち込みました。年度後半には、生産調整が一巡し、一部のお客様には回復の兆しも見え始めておりますが、前期と比較すると非常に低位となりました。また、主力製品である金の価格は、景気後退時に急激に下落し、その後徐々に値を戻したものの、年度平均では大きな下落となりました。

環境事業においては、景気後退の影響から、主要なお客様が属する電子回路基板業界の国内生産が大きく落ち込み、非常に厳しい事業環境となりました。また、銅の価格についても、景気後退とともに大きく下落し、年度後半には徐々に値を戻してきたものの、景気後退前の水準には戻らず、依然低位に推移しております。

このような危機的な状況に対応して、大幅なコスト削減を実施するなどの対策を行い、企業体質の強化に努めるとともに、今までの営業戦略を継続するほか、新たな市場や新規取引先の開拓にも取り組んでまいりました。

この結果、平成21年9月期の業績は、売上高8,836百万円（前期比35.5%減）、営業利益138百万円（同83.7%

減）、経常利益65百万円（同91.6%減）、当期純利益12百万円（同97.0%減）となりました。

平成22年9月期のわが国経済は、企業収益や設備投資の急激な回復は見込めず、また、個人消費や雇用環境の悪化懸念もあり、景気低迷はしばらく継続するものと見込まれます。当社の事業環境においても、今後とも厳しい状況が続くものと想定されますが、株主の皆様のご期待に沿えるよう、全社一丸となって利益拡大に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年12月

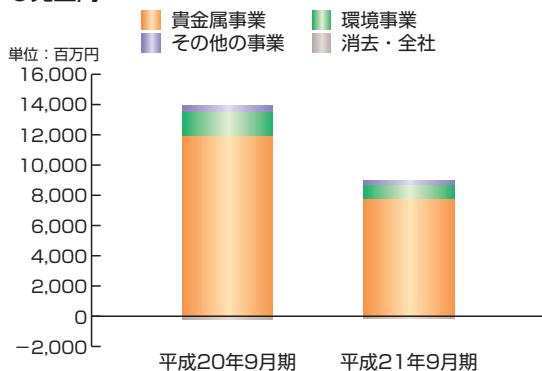


代表取締役社長 山田 慶太

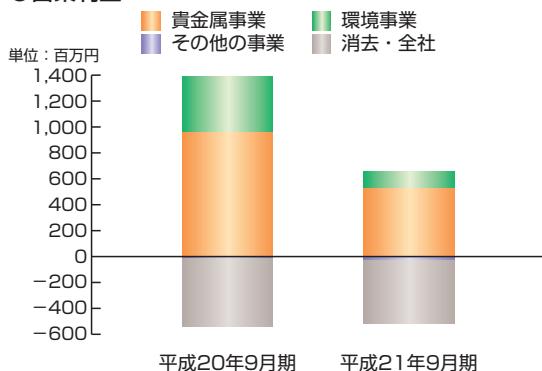
当連結会計年度の概況

事業セグメント別損益

●売上高



●営業利益



■貴金属事業

当事業の主要なお客様が属する電子部品・デバイス工業分野においては、平成21年9月期に、前述の景気後退によりその生産数量は落ち込み、特に当社のお客様においては一時帰休や人員削減を行うなど、大幅な生産調整を行う事態となりました。年度後半においては、生産調整が一巡し、一部のお客様には回復の兆しも見え始めておりますが、急落前と比較すると依然低位に推移しており、先行きについては不透明な状況となっております。また、主力製品である金の価格は、景気後退時に急激に下落し、年度後半には徐々に値を戻したものの、年度平均では大きな下落となりました。

この結果、貴金属事業全体としては、金、銀、プラチナ、パラジウムの価格がいずれも前期の水準を下回り、また、電子部品・デバイス分野の生産調整の影響を大きく受け、売上高は7,795百万円（前期比34.8%減）、営業利益は532百万円（同44.7%減）と減収減益となりました。

■環境事業

当事業の主要なお客様が属する電子回路基板業界においては、景気後退による影響から平成21年9月期の国内生産は大きく落ち込み、非常に厳しい事業環境となりました。また、銅市況に連動する銅ペレットの販売価格についても、景気後退とともに大きく下落し、年度後半には徐々に値を戻してきたものの、年度平均では大きな下落となりました。

この結果、環境事業全体としては、主力の塩化第二鉄液、銅ペレットにおいて、プリント基板業界の生産調整と銅市況悪化の影響を受け、売上高は943百万円（前期比40.8%減）、営業利益は、121百万円（同71.6%減）と、減収減益となりました。

■その他の事業

システム受託開発事業においては、景気後退の影響を受け、お客様の中にはシステム開発への予算凍結や延期を行うところもあり、事業環境は非常に厳しいものとなりました。特に主力製品であるMr.マンモスの受注、販売の不振が大きく、システム受託開発事業は減収減益となりました。また、運輸事業においても同様、景気後退により業績が悪化し、その他の事業全体としての売上高は266百万円（前期比31.5%減）、営業損失は33百万円（同17百万円減）と、減収減益となりました。

■ 連結財務諸表

連結貸借対照表 (要約)

(単位：百万円)

	当期 (平成21年9月30日)	前期 (平成20年9月30日)
資産の部		
流動資産	2,575	2,700
固定資産	2,020	2,102
有形固定資産	1,801	1,867
無形固定資産	35	46
投資その他の資産	183	188
資産合計	4,595	4,802

(単位：百万円)

	当期 (平成21年9月30日)	前期 (平成20年9月30日)
負債の部		
流動負債	1,706	2,207
固定負債	1,067	1,117
負債合計	2,774	3,324
純資産の部		
株主資本	1,788	1,438
資本金	504	310
資本剰余金	339	145
利益剰余金	944	983
評価・換算差額等	33	39
純資産合計	1,821	1,477
負債純資産合計	4,595	4,802

連結損益計算書 (要約)

(単位：百万円)

	当期 (平成20年10月1日～ 平成21年9月30日)	前期 (平成19年10月1日～ 平成20年9月30日)
売上高	8,836	13,694
売上原価	7,611	11,550
売上総利益	1,224	2,144
販売費及び一般管理費	1,086	1,294
営業利益	138	849
営業外収益	19	80
営業外費用	91	147
経常利益	65	783
特別利益	24	0
特別損失	47	50
税金等調整前当期純利益	43	733
法人税等	31	327
当期純利益	12	405

連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)

(単位：百万円)

	当期 (平成20年10月1日～ 平成21年9月30日)	前期 (平成19年10月1日～ 平成20年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△206	941
投資活動によるキャッシュ・フロー	△441	△336
財務活動によるキャッシュ・フロー	270	△122
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△376	482
現金及び現金同等物の期首残高	947	464
現金及び現金同等物の期末残高	570	947

Information (平成21年9月30日現在)

■会社概要

商号	株式会社アサカ理研
本社	〒963-0725 福島県郡山市田村町 金屋字マセ口47番地
設立年月日	昭和44年8月25日
事業内容	
①貴金属事業	金地金、銀地金、白金地金、パラジウム、貴金属回収精錬処理及び販売、各種治具の洗浄・再生、機能部品の再生及び販売
②環境事業	塩化第二鉄廃液の再生・販売、銅粉の回収、銅ペレットの製造・販売、クロムエッチング液の再生・販売、水処理事業、光触媒事業
③その他の事業	自動計測検査システム、計測ネットワークシステムの開発及び販売、工業薬品の運搬、廃液の収集運搬
資本金	504,295,600円

■役員

代表取締役社長	山田 慶太
取締役	吉田 隆之
取締役兼執行役員	志村 高史
取締役兼執行役員	佐久間幸雄
取締役兼執行役員	鈴木 忍
取締役	桜井 正孝
取締役	熊谷 巧
取締役	三崎 秀央
常勤監査役	大谷 勝男
監査役	遠藤 政勝
監査役	森 勝房

(注) 監査役大谷勝男氏及び遠藤政勝氏の両名は、社外監査役であります。

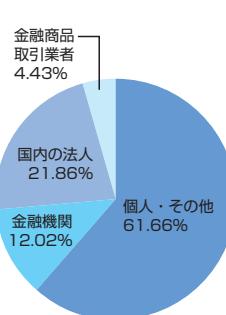
■株式の状況

発行可能株式総数	10,200,000株
発行済株式総数	2,572,300株
株主数	1,295名

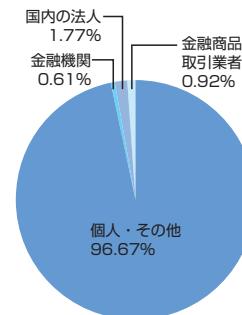
■大株主の状況

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
山田 慶太	716	27.84
有限会社モラル・コーポレーション	341	13.25
山田 盛久	164	6.39
アント・ブリッジ2号投資事業有限責任組合 無限責任組合員 アント・キャピタル・パートナーズ 株式会社 日興アントファクトリー株式会社	123	4.80
野村ホールディングス株式会社	100	3.88
株式会社常陽銀行	90	3.49
株式会社東邦銀行	81	3.15
日本生命保険相互会社	72	2.81
東京中小企業投資育成株式会社	50	1.94
第一生命保険相互会社	50	1.94

■株式の状況



株式数比率



株主数比率

■ 株主メモ

事業年度	10月1日～翌年9月30日
期末配当金受領株主確定日	9月30日
中間配当金受領株主確定日	3月31日
定時株主総会	毎年12月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL：0120-232-711（通話料無料）
特別口座の口座管理機関	東京証券代行株式会社
同連絡先	東京証券代行株式会社 事務センター 〒168-8522 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL：0120-49-7009（通話料無料）
上場証券取引所	ジャスダック取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.asaka.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

1. 株券電子化によるご注意

- (1) 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、東京証券代りが口座管理機関となっておりますので、東京証券代行にお問合せください。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお手続きできませんので、ご注意ください。
- (3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

2. 配当金支払明細書について

本年度の支払配当金に関する「配当金支払明細書」を、平成22年1月下旬頃株主様あてにご郵送の予定です。配当金をお受取りになった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。

ふくしまの寒さを愉しむ。氷上の花が咲くふくしまで新しい発見と感動体験



冬の早朝、寒さを堪えて松原湖を見下ろせば、色彩溢れるのテントのイルミネーション。冷たい氷の下に糸をたらし、銀色の魚を今かと待つ太公望の熱気、中で焚かれるストーブ、マイナス20度の外気を感じさせない「極寒の中の温かいふくしま」、冬に見られるワンシーンです。この冬は、ふくしまの寒さを愉しさを、あなたの目で発見してください。

福島県の観光ならココ！

かんたんふくしま で検索 <http://www.tif.ne.jp>

福島県の観光情報・パンフレットのご請求は
うつくしま観光プロモーション推進機構（財団法人福島県観光物産交流協会 内）
福島市三河南町1番20号コラッセふくしま7階
TEL：024-525-4024 FAX：024-525-4087 E-mail：tiff@tif.ne.jp